

で飯が食えるのもプロ野球。壁にぶつかってもあきらめず、自分自身の可能性を探ってほしい。

3球団を渡り歩き、19年間で投手以外の全ポジションを守った。今季は巨人の内野守備走塁コーチに就任したが、試合前のノック中、くも膜下出血で倒れた。

井上ひさし

(劇作家・小説家75歳)

4・9

△笑いは全く違う人々が同じ立場になる瞬間を作り出す。そして、相手を理解したと思った瞬間に人は喜

2010墓碑銘

びを感じる。

NHKで放送された人形劇「ひよっこりひよたん島」の脚本で売れっ子に

笑いの中に鋭い社会批評を忍び込ませる作風は、演劇の枠を超え、小説や随筆でも才能を発揮した。

梅棹忠夫

(文化人類学者90歳)

7・3

△甘い幻想は持っていない。民族の対立は深い。簡単に実現できるとは思わないが、いずれ世界は「人類人」として一つになるかもしれない。なるべきかと思

っている。私は明るいペシ

ミスト(悲観主義者)。

国内外でフィールドワークを重ね世界の文明と民族文化を独自の視点で解明。

1970年の大阪万博開催にも尽力、跡地にできた国立民族学博物館で初代館長を務めた。86年に失明したが、晩年まで口述筆記で多くの著作を発表し続けた。

つかこうへい

(劇作家・演出家62歳)

7・10

△しばらくしたら、娘に日本と韓国の間、対馬海峡あたりで散骨してもらおう

明るいペシミスト * ガチョ

ンV(谷だあ)クレイジーキ員としてテレビ躍。とほけたギの間の人気者に、きまじめで厚な人柄が愛さんボン奏者とも高い。

星野哲郎

(作曲家85歳)

△作曲家や歌を受け、書きたい換えれば、書

たんでしょ。

だと思えます。

腎臓結核で療

引きこもり支援

託す思い

全国80000家族が参加するNPO法人「全国引きこもりKHJ親の会」(さいたま市)を設立し、代表として11年間、支援体制確立を求めて奔走してきた奥山雅久さん(66)(同市)が近く退任する。末期がんと診断されたため、1月5日の入院を前に奥山さんは「しっかりかと思いを託したい」と懸命に引き継ぎ作業を続けている。



「会があることはやるべきことだ」と話す奥山さん(さいたま市)

もり状態の若者が70万人に上るとの推計を公表。この問題に詳しい境東洋・徳島大准教授は「家族会があつてこそ長期化の実態が分かってくる。奥山さんの功績は大きい」と話す。

奥山さんは14歳の時、骨肉腫が原因で左脚を切断。就職に苦労したが、ギフト会社を起すなどして働き、会発足後は代表職に専念してきた。今年8月、余命半年の肺がんと宣告され、退任を決意。治療の傍ら、行政との交渉、事業報告や会報などの業務引き継ぎを続けた。引きこもりの若者の支援などを目的に今年4

家族会代表 闘病で退任へ

会発足は1999年。奥山さんはその頃、高校卒業後6年近く引きこもりが続いていた長男との関係に苦しみ抜いていた。行政の窓口は「定まった支援メニューがない」との答え。同じような家族がいるはずと思い、親の会設立を決意した。

各地で入会を呼びかけたが、周囲の目が気になってためらう人も多かった。奥山さんは集会を開いては熱心な家族に支部設

立を勧めた。「仲間ができて光明が差した思い」。そんな反応を励みにして、支部を42、準地区会を15に増やした。「家族の対応だけでは限界がある」と2000年10月、旧厚生省に支援を求める嘆願書を提出し、役所の担当者を集会に招くなど行政の支援の必要性を訴え続けた。

こうした状況を背に厚生労働省はガイドライン(指針)を作成し、内閣府は今年7月、引きこ

「国動かした」奔走11年

長男とは別居状態が続く。奥山さんは「引きこもりの人の多くは障害を抱えている。行政の支援や人の力を借りても人生を切り開いてほしい」と話し、「これは息子への遺言」とも付け加えた。奥山さんから引き継ぎを受けている一人で、埼玉県内の支部組織代表理事・田口ゆりえさん(61)は「国を動かした奥山さんの信念を受け継いでいきたい」と話している。

苦しい

緊急相談

生活困窮者

年末緊急職業

東京や大阪な

ハローワーク

(道府県)で行

約3700人

た。失業率が

する中、失業

年の瀬」と口

急相談は、年

で失業者の専

うと一部のハ

30日まで開

職業紹介や件

などの相談を

東京・文京

小樽運

峯山



北海道小樽の保存運動。小樽運河を長の峯山富幸